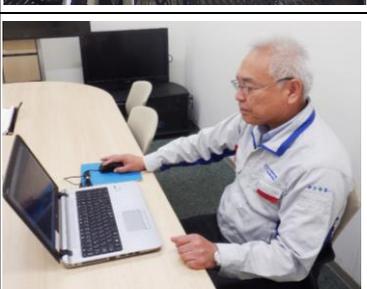


令和6年度 福岡県優秀技能者被表彰者名簿

※年齢は令和6年11月14日現在

番号	職種	氏名(年齢) 所属	技能の概要	写真
1	金属熱処理工	みやもと かずひろ 宮元 一浩(63歳) 日本製鉄(株)九州製鉄所	製鉄用加熱設備の改善、開発業務に従事しており、生産能力向上のための改造指針や燃焼設備の特徴を把握し、ニーズに応じた改善提案を行うことができる。特に薄板工程における燃焼設備の取り扱いに卓越しており、様々な種類の熱処理用バーナーの燃焼特性を把握することで、最適燃焼範囲の調整技能や、異常時の診断技術を確立、日々の生産や品質管理に貢献している。また、めっき品種における製造設備にも精通しており、ワイピング設備(エアナイフ)の性能評価技術を確立し、さらには改良する技能を有している。	
2	フライス盤工	えぐち しやういち 江口 正一(54歳) 国立大学法人九州工業大学	技術職員として34年間にわたって培った知識・技能・経験を活かし、研究用実験装置の製作をはじめ、学生プロジェクトでの小型人工衛星、フォーミュラカー等の部品製作に携わってきた。長年の経験から多種多様な加工において、様々な段取りや治具を考案し、製作を行うことで、教育研究活動に貢献してきた。また、安全に関する資格と知識も有しており、実技指導以外にも安全作業の大切さも伝えている。学生への技能指導、後進技能者の育成にも尽力している。	
3	工場板金工	ほしこ ひろゆき 星子 博之(52歳) 日産自動車九州(株)	車体課の生産出荷品質に関する業務に長年従事。国家技能検定工場板金1級及び塑性加工の職業訓練指導員としての技能を活かし、車体工程全般の基本から応用までの技能伝承と指導を、社外だけでなく国内外まで幅広く実施し、人材育成に大きく貢献している。新型車のアルミ材の特徴や鉄との比較などの調査を行い、アルミ板金手順を作成。主力メンバーにアルミの知識・実技教育を実施し、スムーズな新車立ち上げにも貢献している。	
4	工作機械組立工	かくら けんじ 加倉 健司(59歳) (株)三井ハイテック	入社以来41年間、超精密平面研削盤の製作に一貫して従事。当該研削盤の組立及び仕上げ作業において卓越した技能を有する。電子機器の小型化・高性能化に伴い、顧客から厳しい精度を求められる状況の中、サブミクロン単位の調整やキサゲを迅速かつ正確に行い、高精度な超精密平面研削盤とその機械から加工される製品寿命の精度を保ってきた。現在は、製造部長として、長年培ってきた豊富な経験と知識を基に若手技能者を指導、後進の育成にも尽力している。	
5	アーク溶接工	かかも まさと 嘉茂 真人(46歳) 山九(株)	電力・環境・製鉄等の大型プラント建設工事における压力容器・配管・厚板鋼構造物の溶接に長年従事。溶接工事の豊富な経験と長年培った技能を発揮し『安全・品質・工期』を守り工数削減や工法改善に寄与した。プラント建設工事における対象設備や工事計画書を熟知した上で若手社員に率先して配管、压力容器等の溶接施工等を基本から教育・指導に取り組んでおり、未来の社会インフラの維持・発展に貢献している。	
6	業務用冷凍機器組立・冷蔵工	やっただ ただかつ 八田 忠勝(66歳) (株)菱熱	入社以来、冷凍・空調設備分野の仕事に携わっており、現場での施工図作成、システム設計等、群を抜いた技術力と知識力を生かし、現在は機器部の部長として、九州各地の重要顧客施設の空調設備のメンテナンス並びにリニューアル工事の取り纏め責任者として活躍している。また、新入社員の教育責任者として、冷凍空調設の基礎から設備工事現場の指導までを受け持っている。(一社)福岡県冷凍空調工業会の専属技術講師に就任したほか、令和元年9月に(一社)日本冷凍空調設備工業連合会の技術講師資格を取得し、数々の講習会の講師を務めている。	

番号	職種	氏名(年齢) 所属	技能の概要	写真
7	変電・配電員	おちあい たつや 落合 辰也(56歳) 九州電力送配電(株)	電力輸送において重要な役割を持つ系統保護装置関係の保全業務に従事し、変電設備の維持、管理に優れた業績を上げてきた。特に系統保護装置の実態に精通しており、設備異常発生の予防保全及び設備不良発生時の原因調査並びに復旧対応に卓越した技能を有している。また、作業の実務と安全管理に関する知識と経験が極めて豊富で、作業員に対する実作業を通じた安全への配慮及び親身な指導に優れ、作業員からの信頼は非常に厚い。	
8	織布工	とよかわ かつり 豊川 勝典(70歳) (株)岡野	博多織の生産工程は大きく分けて、「染色」「意匠」「機仕掛」「整経」「製織」の5つの工程に分かれており、その中で「染色」を除いた4部門に精通した第一人者である。特に「意匠」については他の追随を許さぬ、卓越した技能を有している。また、伝統的な技法、組織構成を重んじつつも、自らのセンス、技法により、組織決定に新鮮な色使い・柄使い・組み合わせを用い、卓越した技能を発揮している。	
9	婦人・子供服仕立職	のたべ ひろゆき 野田部 寛之(46歳) 香蘭ファッションデザイン専門学校	香蘭ファッションデザイン専門学校で25年間婦人子供服製造業務に従事。培った知識と技能を駆使して後進の育成に尽力している。全技連マスター、ものづくりマスター、職業訓練指導員の資格・免許取得後、技能五輪全国大会の技術指導にあたり、4度の入賞を果たす。また、全日本洋装技能コンクールにて1800年代の型紙を応用しながら現代的な服に昇華した作品を発表し、文化服装学院長賞、東京都産業労働局長賞を受賞。最近では、海外コレクションの縫製を担うなど、業界発展のために技術向上と後進技能者の育成・指導に励んでいる。	
10	和服仕立職	なまづ はるよ 生津 春代(60歳) 生津和裁	体型に合わせた着物製作に優れており、注文者の希望に沿った和服を製作する技術は現代のニーズにもマッチしたものがあり、特に長着からコートや羽織へのリフォームを得意としている。身丈や身幅を正確に割り出し、あらかじめ歪みを加味して縫い合わせる技術力が高く、これによる特殊な寸法にもフィットする和服の仕立て製作には定評がある。我が国の民族衣装とまで称される「和服着物」の啓蒙普及に尽力しているほか、技能及び着物関連団体主催のイベント等の講師を務め、着物と和裁の良さや素晴らしさを伝える活動を積極的に展開している。	
11	かわらぶき工	ふくはら まさみ 福原 将臣(47歳) 福原屋根工事	瓦の加工技術に秀でており、特に軒瓦・袖瓦を切り合わせる合端作業では、繊細な部分を隙間なく施工し、雨漏りを防ぐ綺麗な仕上げの技術を有している。自身も技能グランプリで優秀な成績を収めただけでなく、コーチとして指導に携わり選手の上位入賞に貢献するなど、後進の育成にも熱心に取り組んでいる。日頃の現場作業においても他社との交流を行い様々な情報、技術を多くの職人に伝えている。	
12	左官	いのうえ やすひこ 井上 泰彦(69歳) 井上左官工業	昭和53年、井上左官工業を立ち上げ、代表として独立。木造建築工事を得意とし、外壁モルタル仕上げ、内壁仕上げ、タイル工事、外柵工事など住宅全般の左官工事に自らの技能を発揮。最善の工法を模索し最高の仕上げと成るように、自己研鑽に励んでいる。また、多様な現代工法も取り入れるなど、更なる左官技能の向上のため、努力を重ねている。	

番号	職種	氏名(年齢) 所属	技能の概要	写真
13	防水工	よしむら ゆきのぶ 吉村 幸信(52歳) (有)吉村防水工業	防水工としての長年にわたる経験から、工事前の建造物の構造等を綿密に調査把握し、最適な施工方法を実施。業界の信頼を受けている。また、福岡県防水外壁工事業協同組合の防水技能講習会において技術及び施工時の作業員の安全確保について指導するなど、後進の育成に貢献している。	
14	造園師	たかしま ともひさ 高嶋 智久(50歳) (株)高嶋造園	平成6年に造園業界へ入職以来、卓越した造園技術・技能により自然との共生、緑豊かな生活環境を創出し地域社会の発展に貢献している。特に、造園工事における測量技術・技能や日本庭園における石組み技術・技能、樹種本来の樹形を考慮した剪定技能に優れている。また、重機が侵入不可能な箇所での高木の伐採、強剪定作業にツリークライミング技法を導入するなど、作業の簡略化、安全化、標準化を図っている。会社経営に携わる傍ら現場作業に従事し、後進技能者の指導、育成に努めている。	
15	陶磁器製造工	なかむら たいち 中村 太一(56歳) TOTOサニテクノ(株)	入社以来、長年にわたり衛生陶器の製造に従事し、その中でも特殊品成形技能・水出し穴開け技能・衛生陶器試作技能に優れている。また、その卓越した技能を活かし、海外生産工場の立ち上げ支援及び技術支援に従事し、製品の安定供給や新商品の立ち上げに大きく貢献した。現在も、自ら難易度の高い特殊品の生産・供給を行う傍ら、後進の指導・育成担当者として、日々技能の伝承に尽力している。	
16	ゴム製品成型工	まつだ よしふみ 松田 克文(57歳) (株)ムーンスター	長年にわたって製靴用ゴム部品の生産業務に従事しており、自己研鑽に励んできた。結果、これに関する豊富な知識と優れた技能を習得しており、このスキルを活かしながら健全かつ効率的な生産体制の維持に傾注し、品質基準の厳しい国内生産を支えている。また、労働災害や産業廃棄物に関する課題にも積極的に取り組み、改善を実現してきた。加えて、掛(かかり)長在任時には、自身のスキルを伝承すべく後進の育成にも取り組み、若手におけるスキルの底上げにも尽力している。	
17	木工、木彫工	くぼ じゅんいち 久保 純一(69歳) (公財)日本美術刀剣保存協会	50年以上にわたり日本刀の刀装製作に従事。特に鞘と柄の製作に関して卓越した技術を有しており、伝承されずに途絶えた技法を研究し現代に復活させている。平成から令和への改元奉祝事業として計画された日本刀「石切丸」の復元刀製作プロジェクトでは、鞘の製作を担当し名刀の復元に貢献した。また、(公財)日本美術刀剣保存協会が実施する研修会、技能講習会の講師を務めるなど、伝統技術継承のため後進の育成に取り組んでいる。	
18	洋生菓子製造工	のさき てるひこ 野崎 照彦(58歳) (株)ルセット・マリナ	35年にわたり洋菓子製造に従事。洋生菓子、焼菓子、半生菓子、チョコレート菓子などあらゆるジャンルのお菓子を作るが、シュークリームや季節のフルーツをふんだんに使ったロールケーキ、デコレーションケーキを最も得意とする。和洋折衷菓子など新商品の開発研究にも力を入れ、今では地域のNo1パティシエ(菓子職人)と認められている。平成18年から福岡県洋菓子協会理事として業界の発展に寄与。地域の学生の職場体験の実施や製菓関連学校の非常勤講師を勤めるなど、後進技能者の指導育成に尽力している。	

番号	職種	氏名(年齢) 所属	技能の概要	写真
19	和生菓子製造工	ながすえ みつまさ 長末 光正(70歳) ばんぎや菓子舗	昭和54年から約2年間、大津市の「叶匠寿庵」にて修業し、工芸菓子や上生菓子の基礎を学ぶ。その後、福岡に戻り、「ばんぎや菓子舗」にて家業に励む。第22回全国菓子大博覧会で、「博多栗虎」にて大臣栄誉賞を受賞。第23回では「博多南瓜三昧」を、第25回・26回では、代表銘菓の「博多献上」が技術優秀賞を連続にて受賞。「博多献上」は福岡を代表する銘菓であり、その技術の高さは誰もが認めるところである。菓子製造だけでなく、後進の指導・育成、食の安心・安全といった衛生管理の指導など幅広い活動で菓子業界をけん引し、長年、業界の振興発展に寄与している。	
20	美容師	まつば みつこ 松葉 ミツ子(71歳) サロンド・ヌーボ	美容に関する卓越した技能を生かし、美容業界の発展に尽力している。着付の技能は特に優れており、全美連社内検定上級着付師・実技試験委員、全日本美容講師会着付最高師範、日本着付学会日本十傑(名人)となる。福岡県美容技術選手権大会では中振袖着付競技・花嫁化粧着付競技で優勝経験があり、全国大会に出場し優秀な成績を残している。自身の技術を高め、優れた技術を後進へ伝えるべく指導に尽力しており、美容業界の発展と技術向上に貢献した功績は非常に大きい。	
21	日本料理調理人	おおつか やすひさ 大塚 泰久(66歳) (有)輝泉荘	昭和50年より日本料理の見習いとして料亭、旅館、ホテルなどで基礎を学び、料理長、総料理長を経験。自身の技能向上を目指し、技能展や匠の技フェア等様々な展示会への出品出展を続けている。また、日本料理への関心を高めるため、学習塾や高齢者施設への料理慰問、子供たちに興味を持ってもらうための剥き物教室などを行い、日本料理の繊細かつ芸術的な魅力を広く伝える努力をしており、調理師の後進技能者への技術向上、若手料理人の育成、指導、教育に努めている。	
22	西洋料理調理人	さかぐち りゅうじ 坂口 龍司(66歳) エールプロレストラン ビストロ エール	南フランスのプロヴァンス地方での料理修行経験を活かし、レストランウェディング、オーガニック料理、ハラル対応の推進、現在では嚆下料理と、常に時代を先取りした料理技術の研鑽に努めている。また、北九州調理師連合会の専務理事として活躍しているほか、培った技術を惜しむことなく後進へ伝え続け、常に先を見据え活動している。	
23	表具師	うがた ひろき 上田 博樹(70歳) 上田表装店	表装表具の製作及び修復に50年近く従事し、襖や掛軸・額・屏風等の製作及び修復だけではなく、公共施設や寺院等の物件の修復を多数手掛けている。こうした修復に関しては出来る表具師が限られており、大変貴重な存在となっている。ものづくりマイスターとしても、小学校での体験教室を通して表具師の仕事伝えていくほか、表具の技能検定試験の検定委員を長く勤め、県の表具組合の会長として表具の発展に尽力し、表具師の育成・指導に貢献している。	
24	金属塗装工	ながよ かずひこ 長與 和彦(55歳) トヨタ自動車九州(株)	36年間車両生産(塗装)に従事し幅広い業務経験と各任務に精励し、得た技能と知識を遺憾なく発揮し後進の育成、また、職業能力開発に尽力している。車両生産に関しても塗装工程の改善に積極的に取り組み、常に拘りを持ち「高質廉価」を実現する活動を推進。長年の経験で得た熟練した技能と知識を後進に確実に伝承している。	

番号	職種	氏名(年齢) 所属	技能の概要	写真
25	がん具製造工	馬場 千代子(58歳) 博多人形商工業協同組合	<p>平成16年より師匠から受け継いだ博多人形の技術・技法の研鑽を重ね、平成31年「新作博多人形展」において「内閣総理大臣賞」を受賞、令和2年には、「博多人形伝統工芸士」に認定され、写実性と芸術性を重視した博多人形作りに邁進している。令和元年には、「福岡県伝統的工芸品産業振興協議会奨励賞」を受賞し、人形作りに対する真摯な態度は、「新作博多人形展」や「博多人形作家協会新作展」等への積極的な出品に表れており、数多くの受賞歴が示すとおり、その技量の高さは確かなものと云われている。</p>	
26	フラワーデザイナー	境 由佳(61歳) (公社)NFD公認校 福岡フラワーデザインSchool	<p>35年間フラワー装飾業務に従事。現在も技術向上を目指し更なる研鑽に努めており、フラワーデザイン展における「アレンジメント」を得意とした作品は数多く受賞している。(公社)日本フラワーデザイナー協会の名誉本部講師として一般社会へのフラワーデザインの普及、小学生など若年層の指導育成に尽力、技能検定協議会委員として後進技能者の育成・指導に貢献している。</p>	